前川小学校だより　４月号

学校教育目標
思いやりの心をもち　進んで学ぶ子 元気な子の育成
児童数　５６６名
令和７年４月８日

すべての個性が光り輝き、活気と笑顔にあふれる前川小学校
～「つながる力」を最大限に生かして～

校長　鎌田　尚

３月の修了式の日に開花した学校の桜の花は、気温が低い日々が続いたこともあり、例年より長い期間に渡って楽しむことができ、本日の新しいスタートにもまさに華を添えてくれました。そのような中、新入生７９名を含めた全校児童５６６名、２２学級で、前川小学校の新年度がスタートしました。保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。子供達は、新しい先生や友達との出会いに、希望や不安を抱きながら本日を迎えていることと思います。今、子供達一人一人が抱いている希望の芽がそれぞれの花として咲き誇り、学校中に笑顔があふれるよう教職員一同、全力で教育活動を推進してまいります。

さて、昨年度に引き続き、本校の校長を務めさせていただきます鎌田尚（かまたたかし）です。本校校長２年目ということで、昨年度一年間で感じた本校児童のよいところや逆に課題となるところなどを踏まえて、これまでよりもさらに家庭・地域から信頼され、愛される学校となるよう学校経営に全力で注力して参ります。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

本年度のスタートにあたり「目指す学校像」、「目指す児童像」を以下のように設定しました。

＜目指す学校像＞
すべての個性が光り輝き、活気と笑顔にあふれる前川小学校
～「つながる力」を最大限に生かして～

＜目指す児童像＞
〇思いやりの心をもって他と関わり、正しい行動ができる子（やさしく）
〇意欲的に学び、課題解決に向けてしっかりと考えることができる子（かしこく）
〇自分を大切にし、目標に向かって粘り強くがんばることができる子（たくましく）

目指す学校像は昨年度からの継続ですが、サブテーマとして「『つながる力』を最大限に生かして」というものを設定しました。こちらには「子供達の健やかな育成」を軸に据えながら学校・家庭・地域がより密に連携していければといった思いを込めています。本校に関わるすべての人達が持つ力が様々な場面でつながり、すべての人達の笑顔につながっていければと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度は昨年度実施できなかった異年齢集団で生活する「縦割り遊び」を導入します。その活動を通して上級生には下級生に対するリーダーシップや、優しく接せることのできる思いやりの心を養ってもらえればと思っています。また、朝の時間に実施していた国語のモジュールを廃止し、各学級でしっかりと「朝の会」を行います。ここでは一人一人の健康観察を丁寧に行うとともに、一人一人のよさを伝え合うような活動等を各学級の創意工夫のもと設定していきます。更に数年前より廃止していた計算ドリルを復活させます。これはタブレットでの計算練習だけではなかなか基礎学力の定着を図るのが困難であるという教職員との検討によるものです。丸つけ等で保護者の皆様にご協力をいただくこともあるかと思いますが子供達のためによろしくお願いいたします。

今年度も人事異動により教職員の入れ替えがありましたが、全ての子供たちにとって実り多き一年になるよう、教職員も一人一人の個性を最大限に発揮し「チーム前川小　ONE TEAM」で教育活動を推進して参ります。この一年間、保護者、地域の皆様におかれましては、教育活動を進める中で、お願いやご協力をいただくことが数多くあるかと思いますが、これからの未来を担う地域の宝である子供たちの健やかな育成に向けて、ご理解・ご協力くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

前川小学校の教育活動の様子について
今後の教育活動の様子については、随時更新している前川小学校のホームページで御覧ください。右の QR コードから閲覧可能ですので、御確認ください。